

タバスコキャロルの09

226

全10口 ●1口120万円 (総額1,200万円)

生産 ノーザンファーム 繋養 ノーザンファームYearling



226

オンファーム × タバスコキャロル [メス]

オンファーム 鹿 2003	*サンデーサイレンス Sunday Silence 青鹿 1986	Halo	Hail to Reason Cosmah
		Wishing Well	Understanding Mountain Flower
メス・栗毛 2009年 3月5日	*ウインドインハーヘア Wind in Her Hair 鹿 1991	Alzao	Lyphard Lady Rebecca
		Burghclere	Busted Highclere
タバスコキャロル 栗 1997	*トニービン Tony Bin 鹿 1983	*カンバラ	Kalamoun State Pension
		Severn Bridge	Hornbeam Priddy Fair
	ベッパーカーロル 栗 1987	ニチドウアラン	*ボールドアンドエイブル *シャトーローズ
		ダイナキャロル	*ノーザンテスト *クレアーブリッジ(13)

ポイント

POINT

ひと際目に留まる素晴らしい馬体を誇っています。スラリと伸びた四肢、無駄のない筋肉が馬体全体を覆っており、前・後のバランスの良さが重さを感じさせず、柔軟で素軽さが印象的な出来栄です。首を上手く使いながら機敏に歩く姿は馬体の良さを裏切ることはありません。また放牧地では、大きなストライドで走りまわり運動量が多いにもかかわらず、肢元は乾燥して疲れ知らずで、心肺機能の高さも垣間見ることができます。悍性の強い母系から、時折激しい気性を覗かせることもあります。現時点では基本的に扱いやすく、ピリッとした面は競馬に就いての長所と捉えています。

母系

FAMILY

母の父 *トニービン Tony Bin は愛国産、全欧古牡馬チャンピオン、伊仏15勝、凱旋門賞-G1。本邦チャンピオンサイアー。【BMS:主な産駒】アドマイヤベガ(ダービー-JPN1)、ハーツクライ(ドバイ シーマ クラシック-G1)、キャプテントウレ(皐月賞-JPN1)、ヴィクトリー(皐月賞-JPN1)、アドマイヤドン(JBCクラシック-JPN1・3回)

母 タバスコキャロルは3~6歳時、中央21戦1勝、東海②1戦1勝。産駒

ラクキャロル(牝 鹿 ステイゴールド)2勝、ミモザ賞、⑧

祖母 ベッパーカーロルは3勝、豊明特別。産駒
キャロルウインド:4勝、シドニーT、左京山特別、逢坂山特別、熊本(公)3勝、サラブレッド大賞典

シャープキック:5勝、江坂特別、睦月賞、松浦特別。産駒

ラフィナル:4勝、赤倉特別、⑧

シャーペンエッジ:兵庫(公)3勝、中央2勝、⑧

エローグ:5勝、安房特別、琵琶湖特別、金山特別

ポリスペッパー:1勝

ペーパーミント:1勝

ハリマオー:1勝

曾祖母 ダイナキャロルは1勝。産駒

マルカデンイチボー:4勝、元町S

コインキャロル:2勝

四代母 *クレアーブリッジClare Bridgeは米国産、米入着。産駒

サクラクレアー:2勝、4歳牝馬特別(東)-JPN2 2着。産駒

サクラチトセオー:最優秀古牡馬、9勝、天皇賞(秋)-JPN1、アメリカJCC-JPN2、中山記念-JPN2、同2着、京王杯オータムH-JPN3、富士S-OP、メトロポリタンS-OP、安田記念-JPN1 2着、有馬記念-JPN1 3着。種牡馬

サクラキャンドル:5勝、エリザベス女王杯-JPN1、クイーンS-JPN3、府中牝馬S-JPN3、新潟記念-JPN3 2着

サクラヤマトオー:4勝、ホープフルS-OP、府中3歳S-OP、アイビーS-OP、共同通信杯4歳S-JPN3 2着、オールカマー-JPN3 2着、ディセンバーS-OP 3着、芙蓉S-OP 3着